



# 家族のかたち



毎月11日は「人権を確かめあう日」です

これまで性のあり方は、単純に男性、女性と捉えられてきましたが、最近になって、身体の性と心の性が違ったり、恋愛対象が同性であったり、性のあり方は様々だという事が広く知られるようになってきました。同時に、家族のかたちも色々あっていいのではないかと、社会でも見直されてきています。

そんな、家族について考えさせてくれる「タンタンタンゴはパパふたり」という絵本があります。

ニューヨークのセントラルパーク動物園のペンギンハウスでは、毎年決まった季節にたくさんの男の子と女の子のペンギンカップルができ、卵から赤ちゃんがかえります。しかし、男の子のカップルのロイとシロの間には、巢で温める卵がありません。そこで、2匹は見よう見まねで、卵の形をした石を温めはじめます。



それを見かねた飼育員が、育児放棄された卵とすり替え、無事にタンゴという赤ちゃんを誕生させ家族になるというお話です。

この絵本は実話に基づいたお話で、鳥類はつがいで行動する習性がありますが、実は同性のペアがたくさんいるそうです。動物の世界にもいろんな家族のかたちがあることを知り、多様性について考えるきっかけになる1冊です。



皆さんは家族についてどう思いますか。ご飯を食べさせて、鳴き方や泳ぎ方を教えて、一緒に暮らして大きく育てても、タンゴはロイとシロが産んだ子どもではありません。それでも、ロイとシロとタンゴは家族なんだと思いませんか。

人間の世界でも、血がつながっていなくても親として子どもを育てる人々が、家族として暮らしている親子がいます。男性同士や女性同士、ひとり親の家族、ステップファミリー<sup>(※)</sup>など、どれもが多様な家族のかたちのひとつです。また、性別はグラデーションに例えられ、人によって違い、人の数だけあるとも言われます。性のあり方は多様です。どんな性も受け入れられ、1人ひとりが大切にされる世の中であってほしいですね。

(※) ステップファミリー・・・再婚や事実婚による血縁のない親子関係や兄弟姉妹関係を含んだ家族形態

2023. 10

宇陀市人権啓発活動推進本部

※このピラへのご意見・ご感想は

☎0745-82-2147または [jinken@city.uda.lg.jp](mailto:jinken@city.uda.lg.jp)

